

## 世界的に権威のある UL 認証を取得、海外展開も視野に 太陽光発電モジュール用のシール材「M-155P」発売

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)はブチルゴム系ホットメルトタイプの太陽光発電モジュール用シール材「M-155P」の販売を開始した。太陽光発電モジュールは、太陽電池セルを強化ガラスや樹脂で保護したモジュール基板に、強度をもたせるためアルミフレームをはめたもの。「M-155P」はこのモジュール基板とアルミフレームを接着し、内部への湿気侵入を防ぐための商品で、従来品に比べ耐熱性と接着性を向上させている。日本だけでなく、海外でも販売していく予定で、すでに米国の製品安全規格で世界的に権威のある UL 認証を取得済み。

湿気がモジュール内部に侵入すると電極の腐食を起こして発電効率を低下させるため、シール材には高い水蒸気遮断能力が求められる。しかし、ブチルゴム系ホットメルトは耐湿性に優れるものの熱に弱いのが難点で、気温の高い地域で長期間使用すると軟化してモジュール基盤とアルミフレームにズレが発生する可能性があった。「M-155P」はブチルゴムの架橋反応を向上させる新技術(特許出願中)を採用し、この問題を克服。従来のホットメルトでは難しかった高いレベルの耐熱性を実現した。横浜ゴムは、2017年度までにすべての商品を環境貢献商品にする目標を掲げており、「M-155P」はこの環境貢献商品の基準もクリアしている。

UL 認証は、1894年に設立された米国最古の安全規格開発機関である米国保険業者安全試験所(Underwriters Laboratories Inc.)が認定する安全規格。電気製品を中心とするさまざまな分野の製品に加え、部品、材料なども対象となっており、任意の認証制度でありながら、製品の安全性の証として米国を中心に海外で広く利用されている。



M-155P の荷姿

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株) 広報部 担当: 多勢  
TEL: 03-5400-4531 FAX: 03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部広報・IRグループ

〒105-8685 東京都港区新橋5-36-11 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-5400-4570